



「世界最速の芸術鑑賞 現美新幹線」が新潟駅～上野駅間を走ります！

普段、新潟県内を運行している「現美新幹線」が新潟駅～上野駅間を運行します。現美新幹線が新潟駅～上野駅間を営業運転するのは今回が初めてです！

「現美新幹線」は車両ごとに異なる現代アートをゆったりと観賞することができ、また車内のカフェスペースでは地元の素材にこだわったコーヒーやスイーツ等をお楽しみいただけます。

ぜひこの機会に「世界最速の芸術鑑賞 現美新幹線」で移動しながら現代アートをお楽しみいただき、秋の観光におでかけしてみたいはいかがでしょうか。

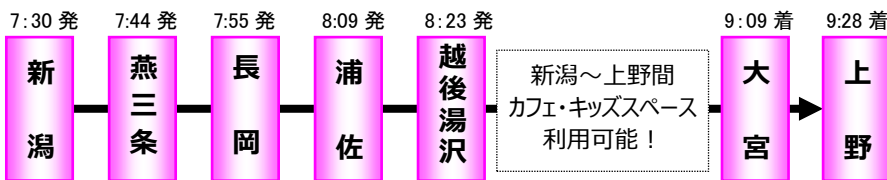
旅行商品専用列車（現美新幹線）新潟発



- 運転日 2018年10月6日(土)～8日(月・祝)
- 運行区間 新潟駅→上野駅(片道)
- 編成等 E3系 6両(定員107名)
- 運転時刻 ※時刻は予定です。変更になる場合がありますのでご了承ください。



現美新幹線



© AKI INOMATA / MAHO KUBOTA GALLERY

16号車(映像作品) アキ イノマタ AKI INOMATA 氏
※上記作品は7月28日(土)より展示予定

びゅう商品(日帰り)

2018年8月28日(火)
14:00 発売開始!!

- 旅行代金 新潟駅～上野駅 おとな17,000円 こども9,700円 ※新潟駅以外の設定もごさいます。
- 内容 往復JR券+現美新幹線オリジナルグッズ+アトレお買物券(1,000円ご利用分)
※お申込みは2名様以上でお申し込みください。

旅行会社の商品

各旅行会社でも現美新幹線を利用した東京方面行きの旅行商品を発売いたします。詳しくは以下の旅行会社へお問い合わせください。

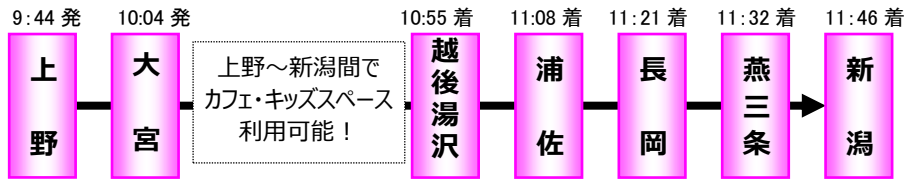
旅行会社	発売予定日	運行日	電話番号	営業時間
(株)阪急交通社	8/20	10/6、8	Tel.025-244-2080	月～金曜日 9:30～17:30 土・日・祝日 9:30～13:30
(株)読売旅行	7/29	10/7	Tel.025-226-4001	月～土曜日 9:30～17:30
(株)タビックスジャパン	8/19		Tel.025-249-1000	月～金曜日 9:00～17:45 土曜日 9:00～13:00

NEW

旅行商品専用列車（現美新幹線）

上野発

- 運 転 日 2018年10月6日（土）～8日（月・祝）
- 運 行 区 間 上野駅→新潟駅（片道）
- 編 成 等 E3系 6両（定員107名）
- 運 転 時 刻 ※時刻は予定です。変更になる場合がありますのでご了承ください。



びゅう商品

2018年8月10日（金）
13:00発売開始!!

旅行会社	発売予定日	運行日	電話	営業時間
(株)びゅうトラベルサービス	8/10	10/6	TEL03-3841-0121	月～金曜日 9:30～18:00 土・日・祝日 9:30～17:30

旅行会社の商品

各旅行会社でも現美新幹線を利用した新潟方面行きの旅行商品を発売いたします。詳しくは以下の旅行会社へお問い合わせください。

旅行会社	発売予定日	運行日	電話番号	営業時間
クラブツーリズム(株)	7/25	10/6	TEL03-5998-2000	月～土曜日 9:15～17:30 日・祝日 9:15～13:00
(株)阪急交通社	8/10	10/7	TEL03-6745-1300	月～金曜日 9:30～17:30 土・日・祝日 9:30～13:30
(株)読売旅行	8月中旬	10/8	TEL0570-004355	月～金曜日 9:30～17:30 日曜日 9:30～15:00
(株)JTBメディアリテリング	7/28	10/8	TEL03-6902-5555	月～土曜日 9:30～17:30

現美新幹線オリジナルグッズ付（共通）

その1 【浮き星（ミルク味）】

もち米（あられ）に砂糖蜜をかけた甘いお菓子です。お湯を注ぐと、周りの砂糖が溶け、中心にあるあられがぷかぷかと浮いてきます。



その2 【佐渡バターの笹団子風ケーキ】

2018年3月31日よりデビューしたばかりのスイーツです。新潟名物笹団子をアレンジしたお茶にもコーヒーにもよく合う現代的な笹団子風ケーキです。



さらに車内での
おもてなし付き!

幻の古代米と呼ばれる、新潟県だけにしか栽培が許可されていない、紫黒もち米、「紫宝」をプレゼント!



2018年4月から作品の一部が新しくなりました！

■13号車(絵画) こぶけ けんたろう 古武家 賢太郎

現美新幹線カフェに現在の展示中の作品”Kaido-niigata”を発展させた大型の作品です。人々が行き来した三国街道、新潟の美しく雄大な山並み、豊かな里山風景などそこにある歴史をテーマにした作品を制作します。街道には人と自然とを結ぶたくさんの物語があったはず。越後湯沢と新潟を結ぶ鉄道の旅、現代と昔を繋ぐ風景を作り出します。新潟の里山と街道の景色の中で、ゆっくりお茶を楽しむことができる新しい空間が誕生します。



© Kentaro Kobuke / MAHO KUBOTA GALLERY

■14号車(写真) いしかわ なおき 石川 直樹

石川直樹氏は、2001年 世界最高峰エベレスト（標高8848m）に登頂し、七大陸最高峰登頂を達成、その後、2011年に別ルートから二度目のエベレスト登頂を果たします。その後もヒマラヤの山々に中判フィルムカメラを携えての撮影を繰り返し、2015年、14座ある8000メートル峰の中で最も危険とされる世界第二位の高峰K2（8611m）に向かいました。これは、パキスタンのカラコルム山脈上にあるK2の頂へ向かう途上で撮影された作品群になります。流動する新幹線の車内から、岩と雪の世界に今この瞬間も根を下ろし続ける怪峰K2への旅をお楽しみください。



©石川直樹 Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE

■16号車(映像作品) あきのまた AKI INOMATA

2018年7月28日より
作品リニューアル！

現代アートは目で楽しむことは勿論ですが、作品をキッカケとして思索にふけることも含めて、アート鑑賞であると考えています。移動する車内は思索にもってこいの場所だと思いませんか。昨年末、新作取材のために雪深い新潟をあちこち探索しました。棚田、茅葺の家々、スキー場、温泉、良寛ゆかりの寺院、橋と港などなど。雪の中のあまりに美しい風景と、冬の厳しさを乗り越える様々な知恵は、自然と人間の関係性をテーマに制作している私にとって、とても興味深いものでした。現美新幹線での鑑賞体験が、みなさまを未知なる思索の旅へとといざなってくれることを願ってやみません。



© AKI INOMATA / MAHO KUBOTA GALLERY

「五合庵」のイメージをヤドカリの「やど」に組み合わせた作品。映像作品ではヤドカリがこの「やど」を背負って歩く姿が見られる。

(敬称略)

※画像は全てイメージです。